

次は「**消火器の悪質な訪問点検**」についてです。
最近消火器の不適正な点検や、高額請求の被害が各地で多発しています。



点検業者の手口は
1.特に消火器をたくさん設置している防火対象物を狙う。支店、出張所などの出先が多い事業所、スーパー、百貨店、私立の学校・幼稚園などがある。
2.出入りの点検業者を巧妙に装う。訪問前に電話をかけて信用させます。本社などから依頼のように装う。

3.点検の承認を曖昧にすると、すばやく消火器を集めだします。正規の契約業者の点検内容を見て、点検の理由をでっち上げます。

4.内容を説明せず、一見合法的な書面に書面、押印を求めてきます。点検などの理由付けが記入された一見合法的な契約書の提出を提示してきます。



ここでトラブル事例を紹介しますと

・**私立高校の事例**

休日に訪問点検の電話があり、いつもの点検業者だと思った。3人の業者が来たので、事務員がサインした。2時間後に集金来るというので内容を確認かめたところ、高額であることに驚き、警察や弁護士に連絡した。騙されたのだから支払う義務はないとの見解だったが、その業者から裁判所へ訴えるとの脅迫的な言動もあり、後々面倒と思い、支払うこととした。請求額は消火器65本で詰め替え料147万7,000円だった。

・**薬品会社の事例**

消化器の点検と言って、窓口の女子事務員に契約書にサインを求め、消化器32本を集めて持ち去った。数時間後消化器を持参、薬剤詰め替え代金を求められたが不当に高額であった為、社内で問題となったが、会社の信用問題もあるので不当な請求を承知の上で支払った。請求額は消化器32本で詰め替え料51万6,000円だった。

・**電力関係会社の事例**

会社から離れた場所にある倉庫において、消化器の点検に来たと言って消化器を集めて持ち去っ

た。その際契約書にサインを求められたが、預かり書と思いサインをした。数時間後騙されたことに気づき、会社に連絡した。出入りの点検業者と誤認して、承諾したものであるため、警察、弁護士と相談の上、支払わない事をその点検業者に伝えた。消化器はその点検業者が持ち去ったままである。請求額は消化器9本で23万3,000円だった。

このような**トラブル防止のポイント**として

- ・身分証明書などの提示を求める
- ・ハッキリと点検を拒否する
- ・契約書にハンコを押さない

この3点が重要なことであり、従業員の方々に注意を喚起していただきたいと思います。

(週報担当 岡田安司)

ニコニコ箱	SAA	上野忠義
・卓話の御礼をニコニコへ	……………	三谷様
9/12のゴルフ部コンペで	……………	優勝 武田
賞を頂きました	……………	準優勝 岩間
	……………	3 位 大塚
	……………	飛 賞 和田
・武田会員にコンペでユウ	……………	西本(米)
チャラにして頂きました	……………	楢原
・太田会員にお世話になりました	……………	楢原
・鶴山、福田(資)両会員に	……………	上野
お世話になりました	……………	上野
・中国出張無事帰国	……………	楢原
・第 1 回ゴルフコンペ無事	……………	河村
終了有難うございました	……………	河村
・SAAに呼び出されました	……………	和田
・久しぶりにゴルフができました	……………	楢原
・上着を忘れました	……………	大塚
・唱歌で間違えました	……………	福田(資)
・早退お詫び	……………	奥田、増田
・遅参お詫び	……………	木口
・例会会場に10円落ちていました	……………	木口
	(各会員)	
小計	49,010円	(累計 671,280円)
今年度目標達成率	26.85%	

近隣クラブ例会変更のお知らせ

幹事 和田一義

ク ラ ブ	日	時	場	所	備	考
富 田 林 R C	10/17(木)	10/13(日)	淡	路	島	親 睦 家 族 旅 行
羽 曳 野 R C	10/ 2(水)		薬 師 寺・が ん こ 村			家族同伴日帰りバスツアー

今週のプログラム

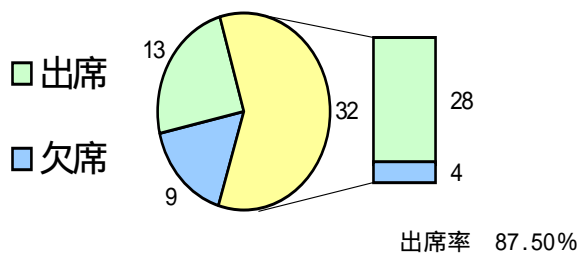
第1872回例会

＊ 日	時	平成14年9月24日(火曜日)
		12時30分～13時30分
＊ 司	会	(S A A)
＊ ソ	ン	グ
		(唱歌委員会)
		「四つのテスト」
＊ お 客 様 の 紹 介		(親睦委員会)
＊ 出 席 報 告		(出席委員会)
＊ 諸 報 告		(会長、幹事、各委員会)
＊ 卓	話	「自己紹介と法律の話を少し」(木口 充会員)

先週の例会では

第1871回例会

・ 日	時	9月17日(火曜日)
・ お 客 様 の 紹 介		(湯川親睦委員)
		米山奨学生 姜明珍さん
・ 出 席 報 告		(松本出席委員長)
		会員数 54名
		出席免除会員数 22名
		出席義務者数 32名



9月 3日修正出席率	84.38%
------------	--------

次週以降のお知らせ

- ＊ 10月1日(火)
 - ・卓話 ガバナー補佐 中村禮三様
 - ・ガバナー公式訪問のためのクラブ協議会 ガバナー補佐 中村禮三様
- ＊ 10月8日(火)
 - ・卓話 中西 彰会員
 - ・優良事業所訪問 近鉄自動車学校(14:00～)
- ＊ 10月15日(火)
 - ・クラブ討論会(2) 職業奉仕 吉川許司会員
 - ・家庭集会(2)(岬 18:00～) 職業奉仕担当
- ＊ 10月22日(火)
 - ・振替休会(10/23ガバナー公式訪問)



石崎勇会員へ先日の叙勲に対して当クラブよりお祝いが贈られました

会 長 の 時 間

会長 落合良生
人を動かすコツについて一言申し上げます。
米国の鉄鋼王、カーネギーの墓碑に「おれよりも、
賢明なる人物を身边に集める法を心得し者ここに
眠る」と刻まれているのは、有名なエピソードだ。
彼が、スコットランドでの少年時代、ある日身ご
もっている兎を捕らえた。すぐに何匹も子兎が生
まれたが、家が貧しくて育てるだけの餌が買えな
い。そこで思案の末、彼は近所の遊び仲間の少年達
を集めて言った。「クローバーやタンポポの葉を摘
んできてくれないか。その御礼に、この子兎に君達
の名前をつけてやるよ。」と。友達は、みな喜んで
餌にする葉を争って摘み集めたと言う。人は誰で
も、自分の参加意識が、持てる物事には意欲を湧か
せ、やった結果にたいする公正な評価を求める心
理がある。これをどう巧にとらえるか。人を動かす
コツの一つは、この辺りにありそうだ。

9月15日に松原市小学生のサッカー大会開会式
に招かれました。「未来を担う子供達」
10チームの入場から始まりました。小学生とい
えども厳しいルールの中で、ひたむきにそのス
ポーツに挑戦する姿、又そのスポーツを楽しんで
いる姿勢を私自身のその年頃をオーバーラップさ
せて、感動して退場しました。

本日は、首相が初めて北朝鮮に向かった特別の
日であります。果たして、北朝鮮とどんな話になる
のか？いろいろな期待や憶測はあるが、なんとし
ても拉致された全員の消息が確認され、一日も早
く帰国が実現されることを切に望んでいるのは、
私だけではあるまい。しかし、そう簡単にゆかない
のが、一般的な話である。小泉首相を信頼し成果を
期待したいと思います。

幹 事 報 告

幹事 和田一義
・10月23日(水)PM6:30より松原中RCと合同で中ク
ラブの例会時間にガバナー公式訪問が行われます。
この時小島ガバナーが卓話の時間を40分から45分
取ってほしいと言うことなので、例会時間が1時間
15分となります。今から出欠の回覧をいたしますの
でご出席をお願いします。
・2004年の国際大会の実行委員長から当クラブに西

山恵三会員に歓迎委員会の依頼が参りました。お忙
しいと思いますが、がんばって頂きたいと思います。
・本日例会終了後3階会議室にて理事会が開催され
ます。理事、役員の方々の出席をお願いします。

委 員 会 報 告

社会奉仕委員会

委員長 鷗山昭雄

1. 中環をきれいにする日
9月20日 9:50~11:30
集合場所：市立大塚青少年運動場
当RC6名の参加者はよろしくをお願いします。
2. 交通安全キャンペーン
9月24日 例会終了後、駅前で行われます。多
数参加ください。

雑誌・広報委員会

委員長 河村忠成



英字誌『The Rotarian』9
月号が届いています。5部有
りますので事務所に1部を置
き、後は留学生等ご入用の
方に差し上げますのでお申
し出ください。

ゴルフ部

部長 河村忠成

第1回コンペを9月12日(木)島ヶ原CCにて、14名
が参加して開催されました。
成績は 1位 岩間(初参加につき準優勝)
2位 武田(繰上げで優勝)
3位 大塚
ベスグロ(Out43, In38) 81 太田
なお、次回は12月12日(木)島ヶ原CCで忘年コンペ
(送迎バス利用)を予定していますので多数ご参加
ください。

卓 話

「事業所における放火と防火の対策」について

松原消防統括指令 三谷重昭様



【二木幸之会員紹介】
「火災」と聞きますと「タ
バコの火の不始末」が原因
だと思っている人も多い
ですが、現在「放火」「放火
の疑い」による火災が急増
しています。全火災の約4
分の1にいたるほどになっ
ています。毎年増加の傾向
にある放火火災は、社会情
勢や景気の動向に関係し
ているようで、ムシャム
シャしてついとか、会社に不満、リストラされてな
ど社会への不満が原因によるものが多い。
火災による損害は、昨年は1,430億円で、一昨年
は1,500億円と膨大な額です。建物、財産、人命、
商品、備品等一瞬で全て消失します。「保険に加入
しているから」などと安心できるものではありません。
特に情報化時代となった今、顧客リストや
データの消失は深刻であります。預かり品やデー
タの消失になると、顧客の信用まで失ってしまう
重大な事態に陥ります。

ここで昨年の日本全国の総出火件数を見てみま
しょう。総件数は63,569件で、これは1日当り174
件、約8分に1件の火災が発生したことになります。
火災による死者は
2,190人で、年齢層別に見ますと乳幼児(5歳以下)及
び高齢者(65歳以上)が867人で約40%を占めます。
社会弱者と言われるこれらの方々々が犠牲になって
いるということが如実に現れています。寝室は1階
にして、逃げ易い場所にすることが必要です。出火
原因で見ますと第1位は「放火」で8,041件、続いて
「たばこ」が6,741件、「放火の疑い」が6,226件、「こ
んろ」「焚き火」の順になっています。「放火」「放火
の疑い」を合わせた件数
が14,267件で、実に22.4%
を占めています。



我が松原市では昨年は
火災45件中11件が「放火」
及び「放火の疑い」であり
ます。これが24.4%でだ
いたい全国平均と同じ位です。ところが、今年は8月
末現在で火災35件中20件が「放火」及び「放火の疑
い」であり、実に50%を超えています。
では、「放火予防対策の基本」は、地域住民自ら放火
火災に対する危機管理意識を持ち、安全ですみよ
い街づくりを進めていくうえで、「放火されない環
境」を作るように心掛けることが大切です。これを
建物、車両などに分けてお話します。

まず建物に放火された事件では、建物外周部、倉



庫、物置、共同住宅の正面
玄関ホール、階段室や廊下
などの共有部分など、侵入
しやすい場所や、人気のな
い暗がりの場所への放火
が目立ちます。建物の施錠
管理をしっかりと行うこ
とと、照明を増やすことで暗がりを無くすことが
放火をし辛くする一番の方法です。

具体的に注意する点

- ・外に紙くずやダンボール箱など燃えやすいもの
が置かない
- ・物置などの物品保管場所には鍵などの設備をす
る
- ・建物の外周部の補修をする
- ・会社の寮などの共同住宅では廊下や階段などに
新聞や雑誌などの不用品が置かない
- ・共用部分を整理整頓する
- ・出入りする者をチェックする方策を取る
- ・消火器などの消火用具を完備しメンテナンスを
行う
- ・空き家、物置、車庫、駐輪所などは施錠する

次に「**車両に対する放火防止**」については、路上、
屋外駐車場に駐車中の車両
の荷台やボディーカバーな
どに放火されるケース、鍵が
かかっていない車の内部に
放火されるケースが増えて
います。鍵をしっかりとかけ
るのは当然ですが、ボディー
カバーに不燃材を使ったもの
を使用するなどの工夫が必
要です。具体的には、

- ・周りに路上駐車している車はないか
- ・車庫や駐車場に賊が侵入できない工夫をする
- ・ボディーカバーは不燃材を使った製品を使用す
る
- ・荷台に燃えやすいものを積んだまま駐車しな
い
- ・自転車、バイクを外に出しっぱなしにしない

次に「**その他の放火防止**」については、夜間にゴ
ミ捨て場のゴミや放置さ
れた新聞、雑誌に放火さ
れるケースがよくみられ
ます。夜間にゴミを放置
しないなどゴミ集積場所
の環境づくりを地域ぐる
みで実施し、住民一人一
人のモラルの高揚を図ることも必要です。

- ・ゴミは指定された日時、場所に出す
 - ・声を掛け合って隣近所で不審者などの情報交換
をする
 - ・見知らぬ人の行動に感心を持つ
- 以上が「**放火の予防対策の基本**」です。

